2020-2030

第2次相模原市地球温暖化対策計画





令和2年 3月策定

第 2 次相模原市地球温暖化対策計画

25

< 目 次 > page 第1章 計画策定の背景等 1 1-1. 計画策定の背景......1 (1) 温室効果ガス排出量の状況・・・・・・2 (2) 沿革-------11 第2章 これまでの取組状況と課題 (1) 再生可能エネルギーの利用促進…………………………………………………………19 第3章 計画の基本的事項 22 3-1. 3-2. 計画の位置付け 22

第4章 長期的に目指す姿

第5章 温	温室効果ガス排出量の現況等	27
5-1. 到	見況推計	27
(1)	温室効果ガス排出量の現況推計手法	27
(2)	温室効果ガス排出量の現況推計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(3)	部門別に見た二酸化炭素排出量(基準年)	30
(4)	森林吸収量の現況推計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
5-2. *	将来推計	32
(1)	二酸化炭素排出量の将来推計手法	32
(2)	二酸化炭素排出量の将来推計結果	33
(3)	森林吸収量の将来推計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
5-3. 温	温室効果ガスの排出特性	36
(1)		
(2)	業務部門 ····································	
(3)	家庭部門	
(4)	運輸部門	
百6音 泪	温室効果ガスの排出削減に向けた取組	39
	温室効果ガスの削減目標	
(1)	目標の位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(2)	削減目標	
(3)	温室効果ガスの削減見込量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	長期目標水準	
6-2. 別	6 策体系(緩和策) ····································	42
6-3. %	爰和策の取組	43
(1)	再生可能エネルギーの利用促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
(2)	省エネルギー活動の促進	44
(3)	低炭素型まちづくりの推進	45
(4)	循環型社会の形成	47
(5)	いきいきとした森林の再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
第7章 気	「候変動の影響への適応に向けた取組	49
7-1. §	記候変動の将来予測と影響 ······	49
(1)	相模原市における将来の気候変化	49
(2)	国及び神奈川県における気候変動の影響評価	50
7-2. 別	芭策体系(適応策)	52
7-3. ii	⑤応策の取組	54
	まんり () (人) () 気候変動適応策の推進	
第8章級	貴和策・適応策の推進に向けた横断的取組	58
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
8-2. 村	黄断的施策に係る取組	59

第9章	推進体制及び進行管理	60
9-1.	推進体制	60
9-2.	各主体の役割	61
9-3.	進行管理	62
9-4.	進行管理指標·····	63
(1) 進行管理指標の考え方	63
(2) 進行管理指標	63
資料編		64
1.計	画の策定経緯	64
(1) 相模原市地球温暖化対策推進会議 ······	64
(2) 市民・事業者からの意見聴取	64
(3) 相模原市地球温暖化対策推進会議 委員名簿	65
2.市	民·事業者アンケート結果	66
(1) 市民アンケート	66
(2) 事業者アンケート	70
3.パ	ブリックコメント結果	75
(1) 意見募集の概要	75
(2) 結果	75
4.温	室効果ガス排出量(エネルギー消費量)の推計手法	78
(1) 現況推計の手法	78
(2) 将来推計の手法	80
5.用	語集	81